

NHK高松放送局「香川県のニュース」にて、「支援自販機」が紹介されました！

5月に幣組合事務所にお目見えした「外国人技能実習生支援自動販売機」。フリーネットワーク通信5月号でもご紹介しましたが、このほどNHK高松放送局「香川県のニュース」5月21日（木）放送分にて、『自販機売り上げで技能実習生を支援』という字幕タイトルでご紹介いただきました。

自販機売り上げで
技能実習生を支援



ニュースの中では、「支援自販機」を設置した組合事務所の外観や「支援自販機」に料金を入れてボタンを押している映像を背景に、幣組合での技能実習生の受入れ状況、「支援自販機」で飲み物を買うと1本につき5円が技能実習生の支援に充てられることや「支援自販機」設置の呼びかけなど幣組合の取り組みと合わせて、全国では新型コロナウイルスの影響による経済の急速な冷え込みによって国内で働く技能実習生が仕事を失うケースがあるという技能実習生が現在直面する問題にも触れられ、内容の凝縮された映像に編集されていました。

無料の日本語勉強会開催費用や、日本文化を体験のできるイベント参加費用といった技能実習生の支援へ充てられます



飲み物を買うと1本につき5円



販売価格は福利厚生観点から、通常価格の20円引きとなっています



事業部責任者の外山がインタビューを受け、「将来帰国するときには、日本に来て良かったなと思ってもらえるような環境をつくっていかないといけない。技能実習生が日本に居る間も、気持ち良く日本で生活をしたり仕事をしたりできるような環境づくりを目指していきたい。」とコメントしている様子も放映されました。



放映後、実習実施者様より放送を見たとの反響もいただいております。

幣組合では、新型コロナウイルスの影響による全国的な経済の冷え込みにより雇い止めになった技能実習生はいませんが、地方でも外国人と共存しやすい環境づくりが特に重要になってくると思います。

まずは、「支援自販機」の売り上げの一部を技能実習生の支援に役立てられるよう組合からも引き続き発信してまいります。

(注) 「公衆送信権」・「送信可能化権」等に抵触する問題などがあるため、実際に放送された番組の映像や画面などは使用していません。